

令和6年度 京都府建設工事総合評価競争入札委員会（第3回）議事概要

開催日時及び場所	令和6年11月21日（木） 午後2時～午後3時28分 京都経済センター3階 3-F会議室 にて開催	
出席委員氏名（職業）	委員長 谷口 栄一（京都大学名誉教授） 委員 中川 匡史（近畿地方整備局京都国道事務所副所長） 委員 武田 字浦（国立明石工業高等専門学校准教授）	
議 事 概 要	<p>1 開会 [あいさつ（山田副部長）]</p> <p>2 議事</p> <p>（1）令和5年度総合評価競争入札の試行状況等について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度総合評価競争入札（簡易型）の試行状況等について意見を聴取 <p>（2）令和5年度抽出事案報告について [非公開]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度における総合評価競争入札（簡易型）試行案件のうち3件を抽出し、実施状況を報告 <p>3 その他報告事項 [非公開]</p>	
委員からの意見・質問 とそれに対する回答等	意見・質問	回 答 等
	別紙のとおり	別紙のとおり

別 紙

2 議 事

(1) 令和5年度総合評価競争入札の試行状況等について (14:00~14:15)

意見・質問	回 答 等
<p>(中川委員)</p> <p>◇ 総合評価にすると全体的に工事の品質が向上すると認識してよいか。その傾向は過去からか。</p>	<p>◇ 技術者の評点や過去の工事实績を評価することから、技術力を持った企業が落札することが多くなり、品質向上につながると考えている。</p> <p>◇ 過去から同様の傾向がある。</p>
<p>(武田委員)</p> <p>◇ 総合評価での入札とそれ以外では工事規模も変わってくると思うが、入札参加可能者数の母数は変わらないのか。</p>	<p>◇ 母数は同じだが、各者が公表されている評価基準と自社の状況を鑑みて参加を判断するため、結果的に総合評価の方が参加者数は少なくなっていると考えます。</p>
<p>(谷口委員長)</p> <p>◇ くじ引きの発生率はこれ以上低下しないのか。</p>	<p>◇ 近年は低下傾向にあったが、業者の積算能力・評価項目への対応力も上がっておりこの辺りが下限ではないかと考える。</p>

令和6年度第3回京都府建設工事総合評価競争入札委員会次第

日 時 令和6年11月21日(木)
午後2時～
場 所 京都経済センター 3階
3-F会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 事

(1) 令和5年度総合評価競争入札の試行状況等について

(2) 令和5年度抽出事案報告について

4 そ の 他

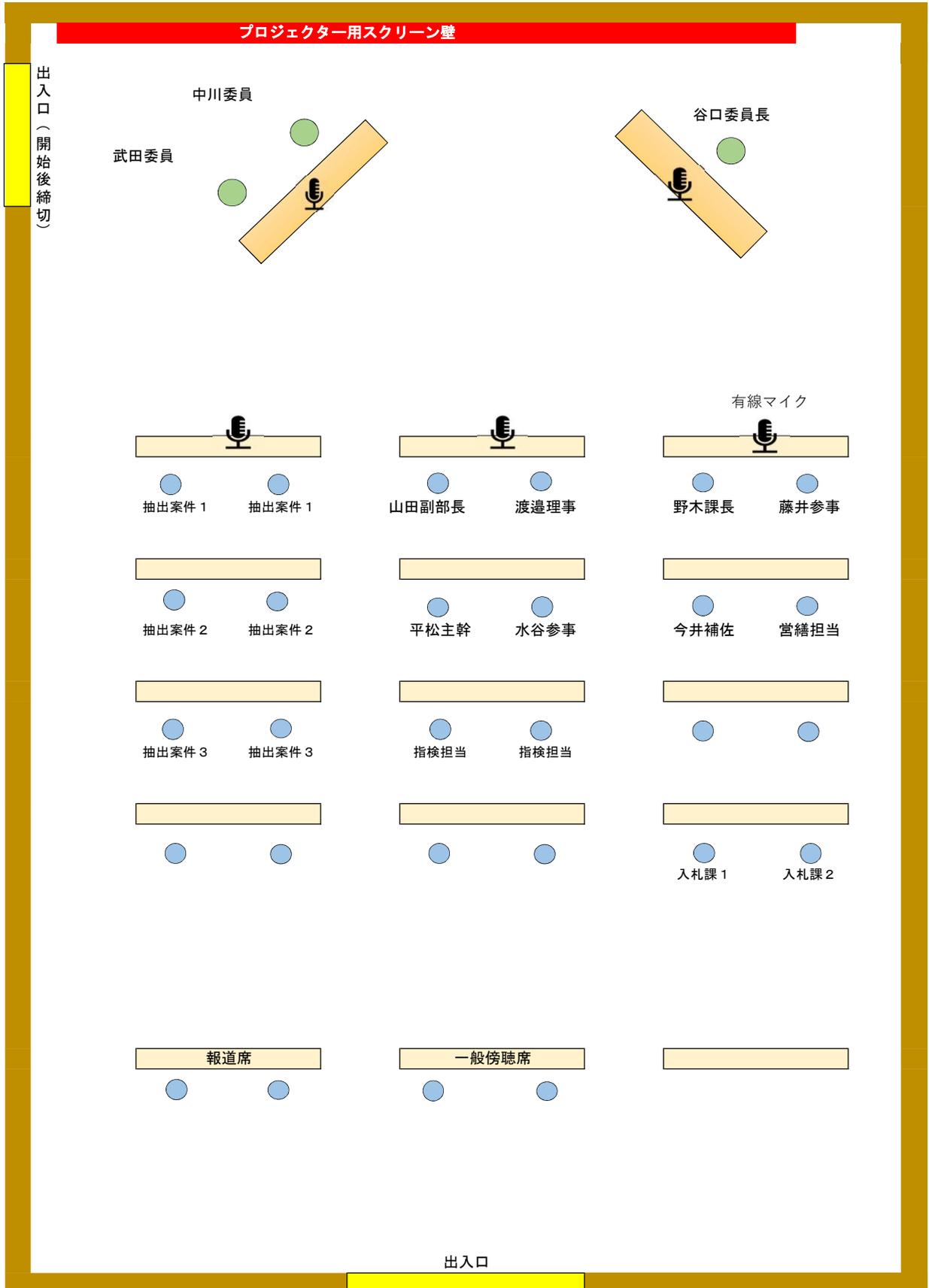
5 閉 会

令和6年度第3回京都府建設工事総合評価競争入札委員会 座席図

日時：令和6年11月21日

場所：京都経済センター

3階3-F会議室



「京都府建設工事総合評価競争入札委員会」委員名簿

令和6年6月1日現在(敬称略、五十音順)

役職	氏名	所属等	任期
委員長	たにぐち えいいち 谷口 栄一	京都大学名誉教授	令和6年4月1日 ～令和8年3月31日
委員	たけだ なほ 武田 字浦	国立明石工業高等専門学校 准教授	令和6年4月1日 ～令和8年3月31日
	なかがわ まさし 中川 匡史	国土交通省近畿地方整備局 京都国道事務所 副所長	令和6年4月1日 ～令和8年3月31日

令和5年度総合評価競争入札の試行状況等について

1 簡易型

(落札決定日基準)

◆開札結果概要

下段():R4年度

対象工事	分類	件数	平均参加者	平均落札率	逆転件数 [割合]	くじ発生件数 [割合]
土木一式	技術重視型	8 (12)	6.4 (7.6)	90.7% (90.6%)	2 [25.0%] (0) [0.0%]	1 [12.5%] (4) [33.3%]
	地域活性型A(I)	116 (103)	7.5 (8.0)	90.9% (90.6%)	20 [17.2%] (15) [14.6%]	43 [37.1%] (36) [35.0%]
	地域活性型A(II)	9 (9)	5.7 (6.3)	89.9% (90.2%)	0 [0.0%] (0) [0.0%]	2 [22.2%] (3) [33.3%]
	地域活性型B	5 (2)	10.6 (15.0)	89.6% (89.7%)	0 [0.0%] (0) [0.0%]	5 [100.0%] (2) [100.0%]
舗装	技術重視型	0 (0)			0 (0)	0 (0)
	地域活性型	83 (76)	5.8 (6.6)	89.6% (89.6%)	1 [1.2%] (1) [1.3%]	34 [41.0%] (33) [43.4%]
建築一式	技術重視型	0 (0)			0 (0)	0 (0)
	地域活性型A	3 (0)	6.7 (0)	96.7% (0)	0 [0.0%] (0)	0 [0.0%] (0)
	地域活性型B	0 (0)			0 (0)	0 (0)
	若手・女性技術者配置型	1 -	5.0 -	91.3% -	0 [0.0%] -	0 [0.0%] -
建築設備	技術重視型(設備)	0 -				
	地域活性型(設備)	8 (15)	0.0 (9.5)	0.0% (93.3%)	2 (4) [26.7%]	(0) [0.0%]
	若手・女性技術者配置型	2 (1)	4.5 (8.0)	92.0% (91.8%)	0 (1) [100.0%]	0 (0) [0.0%]
合計		235 (218)	6.9 (7.6)	90.5% (90.4%)	(25) [10.6%] (21) [9.6%]	85 [36.2%] (78) [35.8%]

A(I):AタイプI等級、A(II):AタイプII等級

※開札結果概要のうち新評価型式数

評価型式	若手・女性チャレンジャー型	企業チャレンジ型	企業チャレンジ2型	受注機会促進型	発注者指定工事評価型	橋梁等発注者指定工事評価型	週休2日型	ICT活用型	計
土木一式	地域活性型A(I)	1	2	9	9	3	2	42	68
	地域活性型A(II)	0	0	3	1	0	0	2	6
	地域活性型B(III)	0	0	5	0	0	0	0	5
舗装	地域活性型	0	0	9	4	0	0	62	75
建築一式	地域活性型A	0	0	0	0	0	0	0	0
建築設備	地域活性型	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	2	26	14	3	2	106	154

◆逆転数内訳

下段():R4年度 単位:件

		評価点順位			計	
		1位	2位	3位以下		
入札額順位	1位	207 (194)	0 (1)	3 (2)	210 (197)	
	逆転	2位	5 (15)	0 (1)	0 (0)	5 (16)
		3位	8 (1)	0 (0)	0 (0)	8 (1)
		4位以下	12 (4)	0 (0)	0 (0)	12 (4)
		計	232 (214)	0 (2)	3 (2)	235 (218)

◆逆転状況

	逆転件数	平均逆転率(%) (逆転額/予定価格)	最大逆転額(千円)
R5年度	25	0.13%	395
R4年度	21	0.19%	737

2 標準型

(落札決定日基準)

参考	案件名称	発注機関	予定価格(税込)	落札金額(税込)	差額	参加者数	落札率
令和5年度	国道429号 道路新設改良工事 (榎峠トンネル(仮称))	中丹西土木事務所	¥2,221,898,800	¥2,044,900,000	176,998,800	3	92.0%

◆履行状況

	総合評価 完了工事件数	総合評価 工事成績点平均	その他工事 完了件数	その他工事 成績点平均
令和5年度	215	76.6	623	74.1
令和4年度	109	76.6	1,024	75.0

※各年度の工事成績点平均は、4月～3月検査分の平均

※総合評価の完了件数は、各年度の3月末時点

